様式第３（第７条関係）

変更届出書

令和８年10月９日

仙台市長　郡　和子　様

三井不動産株式会社
代表取締役　植田　俊
東京都中央区日本橋室町二丁目１番１号

大規模小売店舗立地法第６条第２項の規定により、下記のとおり届け出ます。

１　大規模小売店舗の名称及び所在地
三井アウトレットパーク仙台港
仙台市宮城野区中野三丁目７番地の２

２　変更しようとする事項
（１）大規模小売店舗の施設の配置に関する事項
・駐輪場の位置及び収容台数
（変更前）

番号	位置	収容台数	備考
1	建物東側（19頁　図面３－①）	72台	
2	建物北側（19頁　図面３－①）	28台	
3	建物北西側（19頁　図面３－①）	82台	
4	建物西側（19頁　図面３－①）	100台	
5	建物西側（19頁　図面３－①）	50台	
6	建物南西側（19頁　図面３－①）	12台	
7	建物北東側（19頁　図面３－①）	154台	
8	建物北東側（19頁　図面３－①）	36台	
9	建物南側（19頁　図面３－①）	28台	
合　計		562台	



（変更後 2①）位置のみ一時変更

番号	位置	収容台数	備考
1	建物東側（21 頁　図面 3 －③）	72 台	
2	建物北側（21 頁　図面 3 －③）	28 台	
3	建物北西側（21 頁　図面 3 －③）	82 台	
4	－	－台	
5	建物西側（21 頁　図面 3 －③）	50 台	
6	建物南西側（21 頁　図面 3 －③）	12 台	
7	建物北東側（21 頁　図面 3 －③）	254 台	
8	建物北東側（21 頁　図面 3 －③）	36 台	
9	建物南側（21 頁　図面 3 －③）	28 台	
合　計		562 台	

（変更後 3）位置及び収容台数の変更

番号	位置	収容台数	備考
1	－	－台	
2	建物北側（22 頁　図面 3－④）	22 台	
3	建物北西側（22 頁　図面 3－④）	132 台	
4	－	－台	
5	建物西側（22 頁　図面 3－④）	46 台	
6	建物南西側（22 頁　図面 3－④）	12 台	
7	－	－台	
8	－	－台	
9	－	－台	
合　計		212 台	

（2）大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

・駐車場の自動車の出入口の数及び位置

（変更前）

番号	出入口の数	位置
1	出入口5箇所	敷地内駐車場北側・西側・南西側・南東側・東側（19頁　図面3－①）
	出口1箇所	敷地内駐車場北東側（19頁　図面3－①）

（変更後1）出入口②の閉鎖

番号	出入口の数	位置
1	出入口4箇所	敷地内駐車場北側・南西側・南東側・東側（20頁　図面3－②）
	出口1箇所	敷地内駐車場北東側（20頁　図面3－②）

（変更後2②）出入口②の復旧

番号	出入口の数	位置
1	出入口5箇所	敷地内駐車場北側・西側・南西側・南東側・東側（21頁　図面3－③）
	出口1箇所	敷地内駐車場北東側（21頁　図面3－③）

3　変更する年月日

（1）（変更後2①）令和9年6月10日

（変更後3）令和9年6月11日

（2）（変更後1）令和8年10月13日

（変更後2②）令和8年12月15日

4　変更する理由

駐車場及び駐輪場の一部をレイアウト変更するため

届出の添付書類（変更）
（店舗名　三井アウトレットパーク仙台港）

令和８年 10 月９日

設置者：三井不動産株式会社

＜目　次＞

1　計画地及び店舗施設計画の概要 1

（1）店舗の名称、住所及び所在地 1

（2）計画地の概要 1

（3）計画地周辺の概要 1

（4）建物の構造及び規模 2

（5）その他の施設計画と各施設の面積 2

（6）駐車場及び駐輪場 2

（7）各種行政手続等スケジュール 2

2　主として販売する物品の種類 3

3　店舗周辺の地域の生活環境の保持のために配慮する事項の概要 6

（1）駐車場の収容台数等 6

（2）駐車場の構造等 7

（3）経路の設定等 9

（4）駐輪場の計画 10

（7）騒音の予測と騒音対策 12

4　添付図面等 13

1　計画地及び店舗施設計画の概要

（1）店舗の名称、住所及び所在地

名　称：三井アウトレットパーク仙台港

所在地：仙台市宮城野区中野三丁目7番地の2

（2）計画地の概要

①　敷地面積及び土地の所有形態

建物及び駐車場敷地	85,523 ㎡	借地
住宅展示場敷地	6,612 ㎡	借地
合　計	92,135 ㎡	

②　法令上の用途等

用途地域：近隣商業地域

建ぺい率及び容積率：建ぺい率　80%　　容積率　　200%

特別用途地区：第5種特別業務地区

高度地区：第4種高度地区

防火地域：準防火地域

駐車場整備地区：なし

風致地区：なし

土地区画整理事業：仙塩広域都市計画区域、市街化区域

都市再開発の方針：なし

大規模集客施設制限地区：なし

③　現在の利用状況

当該店舗営業中

（3）計画地周辺の概要

①　隣接地の用途現況

・北側隣接地：店舗兼用事務所、県道23号仙台塩釜線（産業道路、幅員40m）、及び三陸縦貫自動車道（高架）を挟んで、店舗兼集合住宅、駐車場、事務所等。

・東側隣接地：臨海道路中野線（幅員30m）、及び仙台臨海鉄道線路を挟んで、仙台港国際ビジネスサポートセンター（アクセル）駐車場及び東北電力仙台港変電所。

・西側隣接地：ポートセンター中央線（幅員25m）を挟んで、更地。

・南側隣接地：海の見える大通り線（幅員30m）を挟んで、ホームセンター。

② 都市計画事業の有無とその内容

なし

③ 街並みづくり計画の有無とその内容

なし

（4）建物の構造及び規模

① 建物構造

鉄骨造地上３階建

② 店舗面積の合計及び内訳

イ 店舗面積　18,656 ㎡

ロ 建築面積　16,481 ㎡

ハ 延床面積　31,685 ㎡

ニ 各階ごとの店舗面積及び延床面積等

階 数	店舗面積	その他の施設		延床面積
		面 積	用 途	
３Ｆ	－	324.66 ㎡	後方施設	324.66 ㎡
２Ｆ	8576.78 ㎡	6,594.83 ㎡	飲食店舗、後方施設等	15,171.61 ㎡
１Ｆ	10,078.92 ㎡	6,109.72 ㎡	後方施設等	16,188.64 ㎡
計	18,655.70 ㎡	13,029.21 ㎡	－	31,684.91 ㎡

※四捨五入により各階延べ床面積の和と計が一致しません。

（5）その他の施設計画と各施設の面積

利用者層が同一の複合施設	
飲食店舗	1,430.11 ㎡
合計	1,430.11 ㎡

利用者層が異なる複合施設	
住宅展示場	4,000.00 ㎡
合計	4,000.00 ㎡

（6）駐車場及び駐輪場

① 駐車場の収容台数　1,416 台　（指針及び市基準による必要駐車台数 1,381 台）

② 駐輪場の収容台数　（変更前）562 台　（自転車 310 台、原付自転車 252 台、自動二輪車 63 台）

（変更後）212 台　（自転車 190 台、原付自転車 11 台、自動二輪 11 台）

（7）各種行政手続等スケジュール

該当なし

2　主として販売する物品の種類

小売業者名	主として販売する物品の種類
サムソナイト・ジャパン株式会社	鞄
株式会社クラッシュアンドカンパニー	衣料品
株式会社しんめい	衣料品
Ｍｉｃｈａｅｌ　Ｋｏｒｓ　Ｊａｐａｎ合同会社	鞄
株式会社ハンティングワールドジャパン	鞄
トゥミジャパン合同会社	鞄
サーモス株式会社	キッチン雑貨
ヘインズブランズジャパン株式会社	衣料品
株式会社ニコル	衣料品
株式会社エイチアンドエイ	革小物・雑貨
株式会社ルネッテリア	衣料品、雑貨
ル・クルーゼ・ジャポン株式会社	キッチン雑貨
有限会社ケイ・アール・エス	帽子
ラルフローレン合同会社	衣料品
株式会社ユナイテッドアローズ	衣料品・服飾雑貨
フルラジャパン株式会社	鞄
株式会社アントレックス	雑貨・食品
株式会社ワコール	インナー
株式会社ダイドーフォワード	衣料品
株式会社プロ・フィットスポーティング	サングラス・メガネ・服飾雑貨
株式会社ＴＳＩ	衣料品
株式会社三陽商会	衣料品・服飾雑貨
株式会社バロックジャパンリミテッド	衣料品・服飾雑貨
ＣＯＬＥ　ＨＡＡＮ　ＪＡＰＡＮ合同会社	靴・鞄
株式会社エクスプローラーズトーキョー	衣料品
ギャップジャパン株式会社	衣料品
株式会社リベロワークス	衣類
株式会社ゴールドウイン	衣料品・服飾雑貨
タペストリー・ジャパン合同会社	鞄
ギャップジャパン株式会社	衣料品・服飾雑貨
合同会社ＰＶＨジャパン	衣料品
株式会社ジユン	衣料品
株式会社ビギ	衣料品・服飾雑貨
株式会社ノーリーズ	衣料品
株式会社ベイクルーズ	衣料品
株式会社アーバンリサーチ	衣料品
トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社	インナー
株式会社グループセブジャパン	キッチン雑貨
株式会社オンワード樫山	衣料品
株式会社ビームス	衣料品
株式会社リーガルコーポレーション	靴
タペストリー・ジャパン合同会社	鞄

小売業者名	主として販売する物品の種類
アディダスジャパン株式会社	スポーツ・衣料品
株式会社ドーム	衣料品
ツヴィリングＪ．Ａ．ヘンケルスジャパン株式会社	生活雑貨
エース株式会社	鞄
アシックスジャパン株式会社	アウトドア・スポーツ
ルックスオティカジャパン株式会社	サングラス・衣料品
シチズンリテイルプラニング株式会社	時計
株式会社ハーレージャパン	衣料品
株式会社エービーシー・マート	靴
リーバイ・ストラウスジャパン株式会社	衣料品・服飾雑貨
株式会社ベルカデイア	アウトドア・スポーツ
株式会社ダブルエー	靴
ボードライダーズジャパン合同会社	アウトドア・スポーツ
ナイキジャパングループ合同会社	アウトドア・スポーツ
株式会社ケイスタイル	衣料品
イー・ジーニング株式会社	衣料品
株式会社ストライプインターナショナル	衣料品
株式会社ウィゴー	衣料品
ソックコウベ株式会社	衣料品
昭和西川株式会社	生活雑貨
フェイラージャパン株式会社	雑貨
セルレ株式会社	化粧品
プーマジャパン株式会社	アウトドア・スポーツ
株式会社コロンビアスポーツウェアジャパン	衣料品
株式会社アウティングスペース	衣料品
株式会社サン・スマイル	生活雑貨
株式会社Ｆ・Ｏ・インターナショナル	子供服
株式会社シナテック	玩具
福助株式会社	衣料品
株式会社キャン	衣料品
株式会社マスターピース	バラエティ雑貨（バズル）
株式会社パルグループホールディングス	衣料品
株式会社ＡＯＫＩ	衣料品
株式会社サクセスインターナショナル	衣料品
エステールホールディングス株式会社	ジュエリー
株式会社アイジーエー	衣料品
株式会社アズノゥアズ	衣料品
株式会社アダストリア	衣料品
株式会社ゾフ	眼鏡
テーラーメイドゴルフ株式会社	スポーツ・衣料品
株式会社ナイスクラップ	衣料品
株式会社ニューバランスジャパン	衣料品・靴・鞄
クロックス・ジャパン合同会社	靴

小売業者名	主として販売する物品の種類
株式会社ツヅキ	洋服のリフォーム
リンツ＆シュプルングリージャパン株式会社	チョコレート
株式会社エース	食料品
株式会社マツモトキヨシ東日本販売	ドラッグストア
有限会社新杵屋	食料品、雑貨
株式会社一條	洋菓子
株式会社マッシュフードラボ	クレープ、焼き菓子

3　店舗周辺の地域の生活環境の保持のために配慮する事項の概要

（1）駐車場の収容台数等

①　駐車場必要台数算出根拠（利用者層が同一の複合施設を含む）

（指針及び市基準による算出の場合）

項目	数値等	各項目算出のための計算式等
地区区分	商業地区	近隣商業地域
S：店舗面積	18.656 千㎡	18,656 ㎡÷1,000
A：店舗面積当たり日来客数原単位	1,127 人／千㎡	1,500－20×S
B：ピーク率	14.4%	指針の基準値
C：自動車分担率	50%	仙台市運用基準
D：平均乗車人員	2.43 人／台	10≦S＜20（1.5＋0.05×1.8.656＝2.4328）
E：平均駐車時間係数	1.71	10≦S＜20（(65＋2×18.656）÷60＝1.7052）
F：併設施設による指針比率	1.00	併設施設の割合＜S×20%
必要駐車台数	1,065 台	A×S×B×C÷D×E×F （小数点以下四捨五入）

〔利用者が同一の複合施設面積〕（s ≦ S ×0.2）

住宅展示場　s ：1,430 ㎡

1,430 ㎡＜18,656 ㎡×0.2＝3,731 ㎡

②　駐車場の構造、収容台数、面積、敷地の状況

駐車場の場所・・・・・21 頁　図面 3－③　建物配置図及び駐車場平面図（変更後 2①②）

駐車場の構造・・・・・平面駐車場（自走式）

契約形態・・・・・・・借地契約

駐車場の場所	構造	収容台数				面積	契約状態
		一般用		身障者用			
駐車場 （21 頁　図面 3－③）	平面駐車場 （自走式）	6.0m×2.5m	195 台	6.0m×3.5m	7 台	18,247 ㎡	自社
		5.0m×2.5m	1,214 台				
合計			1,409 台		7 台	18,247 ㎡	

③　その他の駐車場（従業員駐車場、利用者層が異なる複合施設の駐車場）

〔その他駐車場〕

種類	有無の別	小売店舗駐車場との共用関係	収容台数	備考
従業員駐車場 （21 頁　図面 3－③）	有	共用	25 台	
業務用駐車場	無	－	－台	必要な場合は別途確保する
合計			25 台	

（2）駐車場の構造等

① 駐車場の出入口の数

(変更前)

駐車場の場所	構　造	出入口の数	出入口の場所	備　考
駐車場① (19頁　図面3－①)	平面駐車場 (自走式)	出入口5箇所	19頁　図面3－①　参照	出入口①～⑤
		出口1箇所	19頁　図面3－①　参照	出口⑥
合計		6箇所		

(変更後1)

駐車場の場所	構　造	出入口の数	出入口の場所	備　考
駐車場① (20頁　図面3－②)	平面駐車場 (自走式)	出入口4箇所	20頁　図面3－②　参照	出入口①, ③, ④, ⑤
		出口1箇所	20頁　図面3－②　参照	出口⑥
合計		5箇所		

(変更後2②)

駐車場の場所	構　造	出入口の数	出入口の場所	備　考
駐車場① (21頁　図面3－③)	平面駐車場 (自走式)	出入口5箇所	21頁　図面3－②　参照	出入口①～⑤
		出口1箇所	21頁　図面3－②　参照	出口⑥
合計		6箇所		

② 駐車場の入庫処理能力

※発券ブースが無いため記載を省略します。

③ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ちスペースの長さ	必要な駐車待ちスペース※		発券ブースの有無
		長さ	算出根拠	
出入口①（21頁　図面3－③）	42m	−29.80m	(95÷60×1.6−7.5) ×6	無
出入口②（21頁　図面3－③）	100m	−26.44m	(116÷60×1.6−7.5) ×6	無
出入口③（21頁　図面3－③）	76m	−17.16m	(174÷60×1.6−7.5) ×6	無
出入口④（21頁　図面3－③）	38m	−19.88m	(157÷60×1.6−7.5) ×6	無
出入口⑤（21頁　図面3－③）	33m	−8.04m	(231÷60×1.6−7.5) ×6	無
出口⑥（21頁　図面3－③）	−	−	−	無 (出庫専用)

※出入口③、④の1時間当たりの入庫台数は出入口②閉鎖時の想定台数とした。

④ 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無	そ　の　理　由
無	敷地内で必要駐車台数を充足するため。

⑤ 駐車場内や出入口付近の交通への支障を回避するための方策

交通整理員の配置	配置場所①：出入口付近、人数：必要に応じて適宜配置 配置場所②：駐車場内車路、人数：必要に応じて適宜配置 ・繁忙時等、必要に応じて各出入口（駐車場内は場内交差点部等）に１人以上交通整理員を配置
その他交通への支障を回避する方策	・主な誘導経路付近に野立て看板を設置 ・駐車場内及び各出入口に方面別誘導看板を設置

⑥ 敷地周辺の道路状況

項　　目	北側 仙台塩釜線 (22頁　図面3－④)	東側 中野幹線 (22頁　図面3－④)	南側 海の見える大通り線 (22頁　図面3－④)	西側 ポートセンター中央線 (22頁　図面3－④)
道路幅員・車線数 歩道の有無・幅員	40m、6車線 歩道有（2.7m）	30m、4車線 歩道有（2.7m）	30m、2車線 歩道有（5.8m）	25m、2車線 歩道有（5.3m）
交通規制	無	無	無	無
信号交差点数 （うち右折帯設置交差点数）	2交差点 (2交差点)	2交差点 (2交差点)	無	1交差点 (1交差点)
横断歩道等の状況	有	有	有	有
通学路の有無利用者数	無	無	無	無
バス路線の有無	有	無	有	有

（3）経路の設定等

① 自動車の経路及び管理体制等

案内表示（看板等）の設置	設置場所	駐車場入口や主な誘導経路に沿って設置
	表示内容等	野立て看板等により来店誘導経路を表示
ちらし等の配布	配布方法	－
	内容等	－
交通整理員の配置	配置場所	－
	人数、日時	繁忙時等、周辺道路状況を見ながら必要に応じて周辺交差点へ交通誘導員を配置する。
営業時間外の駐車場の管理方法		利用可能時間外は駐車場出入口をカラーコーン等により閉鎖する。
その他	自動車の案内経路	自転車歩行者案内経路図（頁 16,17　図面２－③－1,2）
	荷さばき・廃棄物収集車両等の運行経路	建物配置図及び駐車場平面図（21 頁　図面３－③）

② 通学路についての交通対策

当該店舗周辺は通学路の指定ルートには入っていないが、安全面に配慮した運営とする。

③ その他の交通対策等

混雑が予想される場合においては、臨時駐車場を確保する等の措置を行い、周辺道路に対して入庫待ち車両が発生しないようにいたします。 特に、出入口②閉鎖期間中は周辺交通環境が通常時より変化することも想定されるため、周辺交通状況の確認を適宜行い、必要に応じて来場車両に対する適切な誘導案内を実施いたします。

④ 歩行者の通行の利便の確保等のための方策

敷地周辺の歩行者通路	22 頁　図面３－④
夜間照明配置場所	―

（4）駐輪場の計画

①駐輪場の構造、収容台数、面積等

(変更前)

駐輪場の場所	種　別	構　造	収容台数	面積	区画の大きさ	割合	備考
駐輪場1 19頁（図面3−①）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	72 台	89 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	平面式	32 台	51 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場2 19頁（図面3−①）	自　転　車	平面式	28 台	27 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場3 19頁（図面3−①）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	82 台	138 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	平面式	33 台	53 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場4 19頁（図面3−①）	自　転　車	平面式	100 台	95 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		減少
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場5 19頁（図面3−①）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	50 台	62 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場6 19頁（図面3−①）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	12 台	15 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場7 19頁（図面3−①）	自　転　車	平面式	154 台	146 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場8 19頁（図面3−①）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	36 台	44 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	平面式	46 台	74 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場9 19頁（図面3−①）	自　転　車	平面式	28 台	27 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
合計	自　転　車		310 台	295 ㎡		44%	
	原付自転車		252 台	348 ㎡		40%	
	自動二輪車 (届出対象外)		111 台	178 ㎡		16%	
	計		673 台	821 ㎡		100%	

(変更後2①)

駐輪場の場所	種　別	構　造	収容台数	面積	区画の大きさ	割合	備考
駐輪場1 21頁（図面3−③）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	72 台	89 ㎡	1.9m×0.65m		減少
	自動二輪車	平面式	32 台	51 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場2 21頁（図面3−③）	自　転　車	平面式	28 台	27 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場3 21頁（図面3−③）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	82 台	138 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	平面式	33 台	53 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場5 21頁（図面3−③）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	50 台	62 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		

駐輪場の場所	種　別	構　造	収容台数	面積	区画の大きさ	割合	備考
駐輪場6 21頁（図面3－③）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	12台	15 ㎡	1.9m×0.65m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場7 21頁（図面3－③）	自　転　車	平面式	254台	241 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		減少
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場8 21頁（図面3－③）	自　転　車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	平面式	36台	44 ㎡	1.9m×0.65m		減少
	自動二輪車	平面式	46台	74 ㎡	2.0m×0.80m		
駐輪場9 21頁（図面3－③）	自　転　車	平面式	28台	27 ㎡	1.9m×0.50m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.65m		減少
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.0m×0.80m		
合計	自　転　車		310台	295 ㎡		44%	
	原付自転車		252台	348 ㎡		40%	
	自動二輪車 （届出対象外）		111台	178 ㎡		16%	
	計		673台	821 ㎡		100%	

（変更後3）

駐輪場の場所	種　別	構　造	収容台数	面積	区画の大きさ	割合	備考
駐輪場2 22頁（図面3－④）	自　転　車	平面式	22台	25 ㎡	1.9m×0.60m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.80m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.3m×1.00m		
駐輪場3 22頁（図面3－④）	自　転　車	平面式	110台	125 ㎡	1.9m×0.60m		
	原付自転車	平面式	11台	17 ㎡	1.9m×0.80m		
	自動二輪車	平面式	11台	25 ㎡	2.3m×1.00m		
駐輪場5 22頁（図面3－④）	自　転　車	平面式	46台	52 ㎡	1.9m×0.60m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.80m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.3m×1.00m		
駐輪場6 22頁（図面3－④）	自　転　車	平面式	12台	6 ㎡	1.9m×0.60m		
	原付自転車	-	- 台	- ㎡	1.9m×0.80m		
	自動二輪車	-	- 台	- ㎡	2.3m×1.00m		
合計	自　転　車		190台	217 ㎡		90%	
	原付自転車		11台	17 ㎡		5%	
	自動二輪車		11台	25 ㎡		5%	
	計		212台	259 ㎡		100%	

②駐輪場必要台数算出根拠（条例による算出の場合）

店舗面積	設置台数	必要台数	算出式
18,656 ㎡	212台	212台	(1,000 ㎡÷20 ㎡／台) +(4,000 ㎡÷40 ㎡／台) +(5,000 ㎡÷80 ㎡／台) +(8,656 ㎡÷0 ㎡／台)=212台

③駐輪場への経路及び管理体制等

駐輪場への経路	22頁　図面3−④　のとおり	
案内表示（看板等）の設置	設置場所	22頁　図面3−④　のとおり
	表示内容等	駐輪場表示
交通整理員の配置	配置場所	駐輪場周辺
	人数、日時	営業中は適宜見回り、整理を行う。
営業時間外の管理方法		敷地出入口をチェーンバリカー等により施錠する。
その他安全施設の設置	照明	22頁　図面3−④　のとおり
	柵	22頁　図面3−④　のとおり
	その他	−

（7）騒音の予測と騒音対策

① 騒音対策に関する施設の配置等

今回の計画における変更はないため従前届出の内容を記載

項目	設置の有無	有の場合、その内容	
遮音壁	無	高さ	−
		厚さ	−
		材質・構造	−
緑地帯	有	高さ	約0.3〜1.0m
		幅	0.5m以上（接道部）
その他騒音軽減策	有	・設備機器は敷地境界から離した場所に設置。 ・低騒音型の機器の導入。	

※照明設備に変更はありません。

② 荷さばき施設及び作業に関する騒音対策の概要

今回の計画における変更はないため従前届出の内容を記載

項目	騒音対策の内容
荷さばき施設の騒音対策	・十分な荷捌きスペースを確保し、作業時間を短縮する。
荷さばき作業の騒音対策	・アイドリングの禁止や作業騒音の低減意識を徹底する。 ・計画的な搬出入とし、待機車両を解消する。 ・夜間の荷さばき作業は行わない。

③ 冷却塔、冷暖房設備の室外機または送風機の稼働時間帯、規模・能力

機器の入れ替えを行っており、宮城県公害防止条例の特定施設設置届出は別途届出済み。

④ 駐車場に関する騒音対策

既存の駐車場について近隣事業者へ配慮して営業し、近隣事業者等から意見があった場合は適切な対策を検討する。今回の変更においては駐車場の一部が閉鎖となるため、騒音の発生状況としては縮小することが想定されます。

⑤　廃棄物等収集作業に関する騒音対策

今回の計画における変更はないため従前届出の内容を記載

廃棄物等の保管施設の場所	収集時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
廃棄物等保管施設１	午前６時００分～ 午後１０時００分	荷さばき施設に隣接して設置し、作業時間の短縮を図る。	・廃棄物等の搬出、収集作業従事者に対し、騒音抑制意識の周知の徹底を行う。 ・深夜、早朝時間帯に係る作業は行わない。
廃棄物等保管施設２	午前６時００分～ 午後１０時００分		

4　添付図面等

添付図面 1-①計画地位置図

添付図面 1-②周辺道路現況図

添付図面 2-①建物位置・隣接地の用途現況図

添付図面 2-②周辺道路現況図

添付図面 2-③-1 自動車・歩行者案内経路図（変更前・変更後２②）

添付図面 2-③-2 自動車・歩行者案内経路図（変更後１）

添付図面 2-④敷地の用途地域図

添付図面 3-①建物配置図及び駐車場平面図（変更前）

添付図面 3-②建物配置図及び駐車場平面図（変更後１）

添付図面 3-③建物配置図及び駐車場平面図（変更後２①②）

添付図面 3-④建物配置図及び駐車場平面図（変更後３）

添付図面 4-①１階平面図

添付図面 4-②２・３階平面図